

夢を目標に

青森市立筒井中学校
 学校だより **第2号**
 平成30年 5月11日
 男子268名 女子249名
 計517名
 〒030-0945
 青森市桜川八丁目15-1
 文責：校長 岩田 靖

平成30年度 大運動会 開幕目前

5月19日(土)8:30から平成30年度大運動会が開催されます。各色の工夫を凝らした応援合戦や本校伝統のリング体操、竹刀体操など、本校のパワーあふれる運動会をご覧くださいと思います。

この竹刀体操やリング体操がいつから始まったかについては現在使用している校舎の完成にあわせてということですから、昭和55年(1980年)あたりが有力です。また、この年には筒中讃歌も制定されており40年近い歴史のあるものということになります。

運動会スローガン 「挑 躍～共に目指そう革新の頂」

※ 挑躍は 挑戦、躍動からの造語です

平成30年度運動会 縦割り組織

	紫 組	桃 組	赤 組	青 組	緑 組
3 学年	3-1	3-2	3-3	3-4	3-5
2 学年	2-2	2-5	2-4	2-1	2-3
1 学年		1-2	1-3	1-1	1-4
組 長	林 知杜	清野洋平	桑田脩叶	小笠原太智	青木歩夢
団 長	小濱源大	佐藤嵐己	平川蒼大	白戸千尋	神楓音
担当教師	伊東 旗谷 佐々木 千葉 乳井 小宮山	日村 菅原 生田 番 船木 小宮山	竹越 石戸谷 鈴木 木野	佐藤淳 米田 岡 櫻庭	工藤 野崎 長内 佐藤広 岡田



運動会応援練習の第1回目が5月7日(月)に行われました。最初の顔合わせということでしたが、段取りがきちんと行われてスムーズに進められた組、その場でリーダーが話し合っている状態でなかなか進められない組など様々でした。人を動かすには準備が必要です。こうした経験を通してリーダーとしての資質を身につけてほしいと思います。

2日目はリーダーが大きな声で模範を示す組も出てきました。本番が楽しみです。

修学旅行に行ってきました

4月23日(月)～26日(木)3泊4日の日程で修学旅行に行ってきました。3日目はディズニーランドに着いたものの台風並みの風と雨の洗礼を受け、びしょ濡れの中で始まりました。午後には晴れて十分に楽しめたようでした。体調を大きく崩す生徒がおらず、健康面ではさほど心配がありませんでした。ただ、禁止されたスマホを持参したり、財布やチケットを紛失したと騒いだり(結局は財布は届けられており、チケットは本人が持っていました)と物の管理やルールを守るこのできないというケースが見受けられたことが、少し残念でした。



満開の桜に見送られて出発



東京大学学生交流プログラム
興味津々という表情がいいですね



ご存知? 安田講堂
東大の学食で食べた人も



初日はちゃんこの夕食



2日目は横浜自主研
中華街の入り口 ただ歩きました。



夜は4つの選択コース
(横浜スタジアム…東京五輪野球の会場)



試合前の国歌斉唱



弁当持って国歌斉唱



カープ女子 VS



D e N A 男子



3日目、午後から夜にかけては朝の嵐はどこに行ったの?という天気になりました。35周年イベントでした4日目は浅草の散策がありました。ホテルからの道中に見えたきれいな富士山が実に印象的でした。

修学旅行の行方

現在校長会で話題になっているのは修学旅行の日程です。すでに修学旅行は全国的に2泊3日が主流になっており東北でも3泊の県は青森だけであり、県内においても2泊3日にする地区が増え始めています。特に今後契約が始まる現1年生は東京オリンピックの2020年であり、ホテル代の高騰、警備の厳重さ等が予想され、修学旅行にかかる費用も増大するのではと懸念されています。今年状況を見ても、大半がキャリーバックを持ち、新しいズックを履き、ディズニーで着る私服を準備するという状況でした。(これだけでもお金がかかっている)昔のように乗り換えや何時間もおかかって東京に行くという時代ではなくなり、もっと安くするという観点から行き先や日程などについて検討をしなければならない時期になっています。今後十分検討を進めて行きたいと思っています。

春季大会等結果

☆大会事務局等から大会結果について学校にメールで寄せられたものを掲載しています。

バスケットボール

青森市中学校春季バスケットボール大会

<男子>	第3位		<女子>	準優勝			
1回戦	対 甲田中	56対69	勝利	1回戦	対 西中	46対62	勝利
準々決勝	対 沖館中	39対60	勝利	準々決勝	対 新城中	48対62	勝利
準決勝	対 南中	54対50	惜敗	準決勝	対 油川中	56対67	勝利
第3、第4シード決定戦			決勝	対 浦町中	58対48	惜敗	
	対 浪岡中	48対47	勝利				

男女とも1つのクォーターでついた差が敗因となりました。しかし秋季大会より確実に差は縮まっています。

野球

第2回青森市軟式野球連盟会長杯争奪少年野球大会兼第35回全日本少年軟式野球大会青森支部予選会

2回戦	対 横内中	2対3	サヨナラ勝ち
準々決勝	対 浪岡中	10対0	5回コールド負け

ソフトテニス

春季大会

<男子>		<女子>					
1回戦	対 浪岡中	2対0	惜敗	1回戦	対 浪打中	1対2	勝利
				2回戦	対 西中	2対0	惜敗
個人	秋田隼利・横内悠人組	ベスト16	進出	個人	齊藤日菜・工藤煌織	2回戦	進出
	永田虎伯・田名邊瀬楠	ベスト32	進出				

サッカー

春季大会

予選リーグ	Fブロック	対 西中	1対2	勝利	
		対 造道中	0対2	勝利	1位突破
決勝トーナメント	1回戦	対 千刈FC	0対2	勝利	
	準々決勝	対 浦町中	2対1	惜敗	

バレーボール

春季大会

<男子>	第3位		<女子>				
1回戦	対 東中	0対2	勝利	1回戦	対 浪打中	0対2	勝利
準々決勝	対 新城中	0対2	勝利	準々決勝	対 新城中	2対0	惜敗
準決勝	対 南中	2対0	惜敗				
第3、第4シード決定戦							
	対 沖館中	2対0	惜敗				

バドミントン

青森市中学校春季バドミントン大会

<男子>	第3位		<女子>	第3位					
団体予選リーグ	Aブロック	3勝1敗	2位突破	団体予選リーグ	Aブロック	3勝2敗	3位突破		
決勝トーナメント	1回戦	対 造道中	0対2	勝利	決勝トーナメント	1回戦	対 甲田中	1対2	勝利
	準決勝	対 新城中	2対1	惜敗		準決勝	対 浪岡中	2対0	惜敗
第3、第4シード決定戦	対 佃中	2対0	惜敗	第3、第4シード決定戦	対 新城中	1対2	勝利		

青森県中学校 春季バドミントン選手権大会 男子シングルス 第5位 後藤達哉

ソフトボール

青森市中学校春季ソフトボール大会 (部員不足のため、三内・新城・筒井合同チームとして出場)

準々決勝	対 古川・浦町合同チーム	4対15	勝利
準決勝	対 沖館	9対8	惜敗

第3位

陸上競技

北日本陸上競技選手権大会

中学女子	200m	第1位	平木 陽	中学女子	100m	第2位	平木 陽
中学女子	4×100mリレー	第5位	54秒48 (泉谷 平木 佐藤 三上)				
中学女子	1500m	第6位	三上 雛	中学男子	400m	第7位	菊池直樹
中学女子	100m	第7位	泉谷遥菜	中学男子	走高跳	第8位	古舘明日翔

剣道

青森県中学校春季剣道選手権大会

男子団体	1回戦	対 長者中	3対1	惜敗	女子団体	1回戦	対 八戸一中	1対3	勝利
						2回戦	対 南部中	0対5	敗退

満開の桜の中で 夜桜祭コンサート

4月21日(金) 今年是好天の中、桜川町会、筒井小、筒井南小との連携で吹奏楽部がコンサートを行いました。満開の桜、温かい陽気に誘われ多くの方々が見に来てくれ、声援を送っていただきました。



5月

- 14日(月) 運動会朝練習 (7:30~7:45)
(~18日) トレパン登校(15日)
- 15日(火) SC来校日
- 17日(木) 運動会予行
- 18日(金) 運動会総練習 弁当持参
- 19日(土) 運動会 (予備日21日) 弁当持参
- 20日(日) 部活動休止日
- 21日(月) 火の①~⑤ 弁当持参 トレパン登校
- 22日(火) 振替休日
- 23日(水) 平常授業
- 24日(木) 歯科検診
- 25日(金) 第1回評議員会 漢字コンテスト
- 28日(月) 諸費振込日 東青事務所長訪問 (授業参観)
職員会議
- 29日(火) 学年専門委員会 SC来校日
- 30日(水) 耳鼻科検診 全校専門委員会
- 6月1日(金) 眼科検診 PTA・地域懇談会



役員だけではなく、どなたでも(5/16学級担任へ申し込み) 地域の方は教頭へ

本校の教育目標

「英知の風かおり、友愛の情ふかく、鍛錬の気みなぎる筒中生」

努力目標 (学校教育目標達成のために、30年度改訂)

- ・ 学び方を工夫し、粘り強く学習に取り組む生徒(知)
- ・ 豊かな心を持ち、互いを思いやり認め合う生徒(徳)
- ・ 心と体を律し、健康・安全に生活できる生徒(体)

めざす生徒像

- ・ 授業に真剣にねばり強く取り組み、自らの言葉や表情で表現できる生徒
- ・ 明るい挨拶ができ、感謝の気持ちを表せる礼儀正しい生徒
- ・ 相手の立場を尊重し互いの良さを認め合い、責任ある行動ができる生徒
- ・ 学校行事や委員会活動、部活動に自主的・意欲的に取り組み、仲間とともに切磋琢磨し、自分の可能性を広げることができる生徒
- ・ 自らの進路を切り拓いていく生徒